

球軍日命第九九號

球軍日日命令

四月二十九日

一山部隊進歩に伴い軍戰鬥司令所内坑道全般の改変及一切の統制、軍管理部長に於て是を實施ス

依て用令各隊(山部隊及野戰築隊を含む)坑道内一切事項(内務ノ細部關係事項ヲ除ク)ニ関シテハ軍管理部以下ノ區處ヲ受ケン

戰鬥司令所内坑道改変並設備委員ヲ左ノ通り命ス

一 全般計畫 早川大尉

二 實行監督 坂口大尉

三 電氣並通風掛 武田大尉

前項委員ニハ所要下士官ヲ助手トシテ使用スルコトヲ得其ノ氏名ヲ明ニ示ヨリ九〇ノ迄ニ報告スヘシ

四野戰築城隊長ハ左記ノ通り防衛隊ノ戰鬥作業ヲ實施スヘシ

一 監視哨ノ補備増強及通路(別紙要圖第一)ノ通り作業實施

細部ノ現地ニ於テ早川大尉區處ニ五月一日迄ニ完成スヘシ

將校一、下士官二、兵二〇

二 第四坑道及枝坑道間壕内作業ノ爲將校一、下士官一、兵一〇

五月三日一八〇。迄トシ早川大尉ハ管理部並野戰築城隊差出人員ヲ合シ指揮シ前項日時迄ニ完成スヘシ

五 縣主艦部坑道窟閣作業ヲ(別紙要圖第二)ノ通り實施スヘシ

其作業ハ縣自体トシ武田大尉ハ細部ヲ指導シ兵力差出ニハ最少限度トス

六 四月三十日命第九九號第五項第一號中命令傳達及内務取締

責任者ヲ左ノ如ク變更ス

1. 防衛隊本部

(副官)

2. 文書班 動員機 機密

(吉田中尉)

3. 衛兵

(衛兵長)

4. 築城 監視哨

(早川大尉)

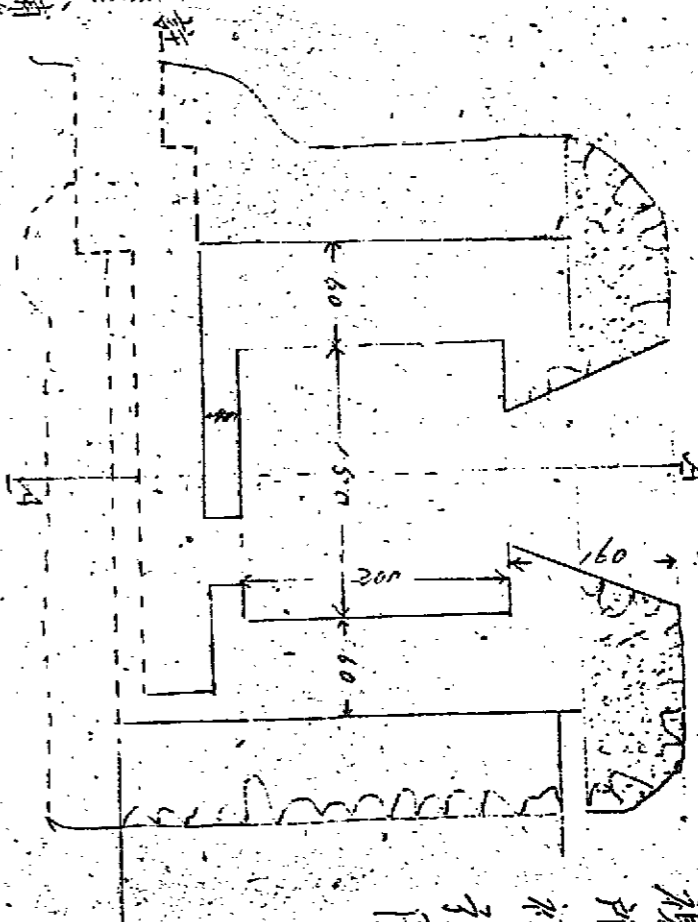
5. 球 第四五二部隊

陸軍一等兵

上原三郎

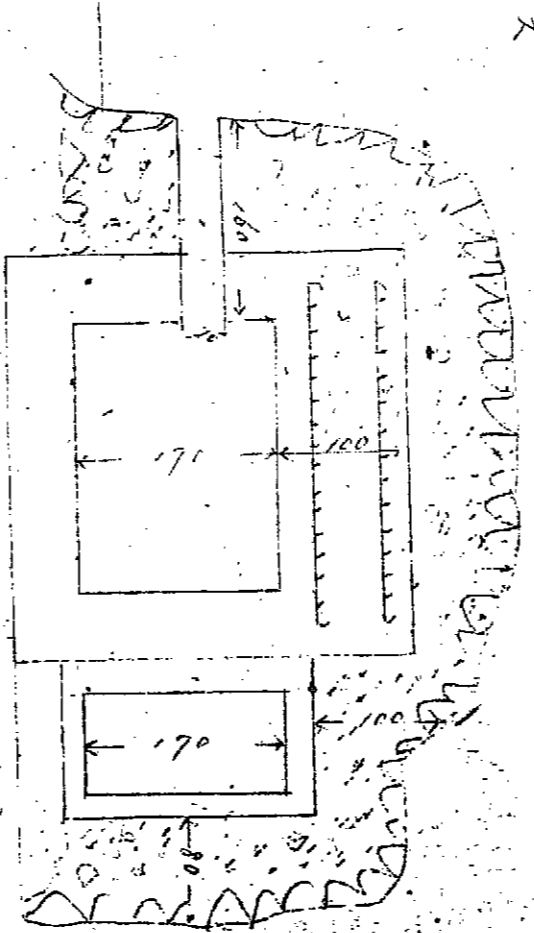
四月二十九日戦死ス

圖面平列視監

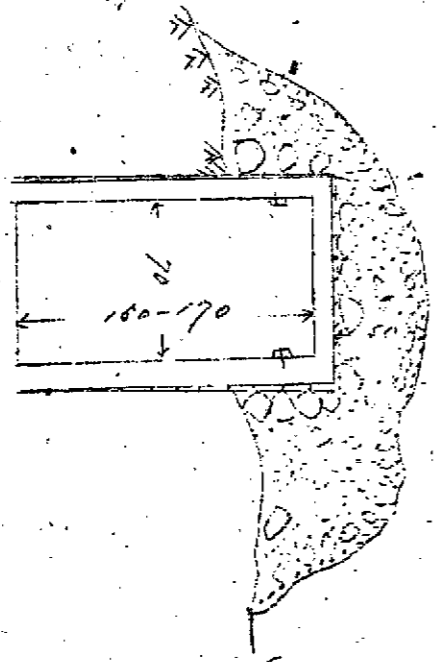


監視所補強圖

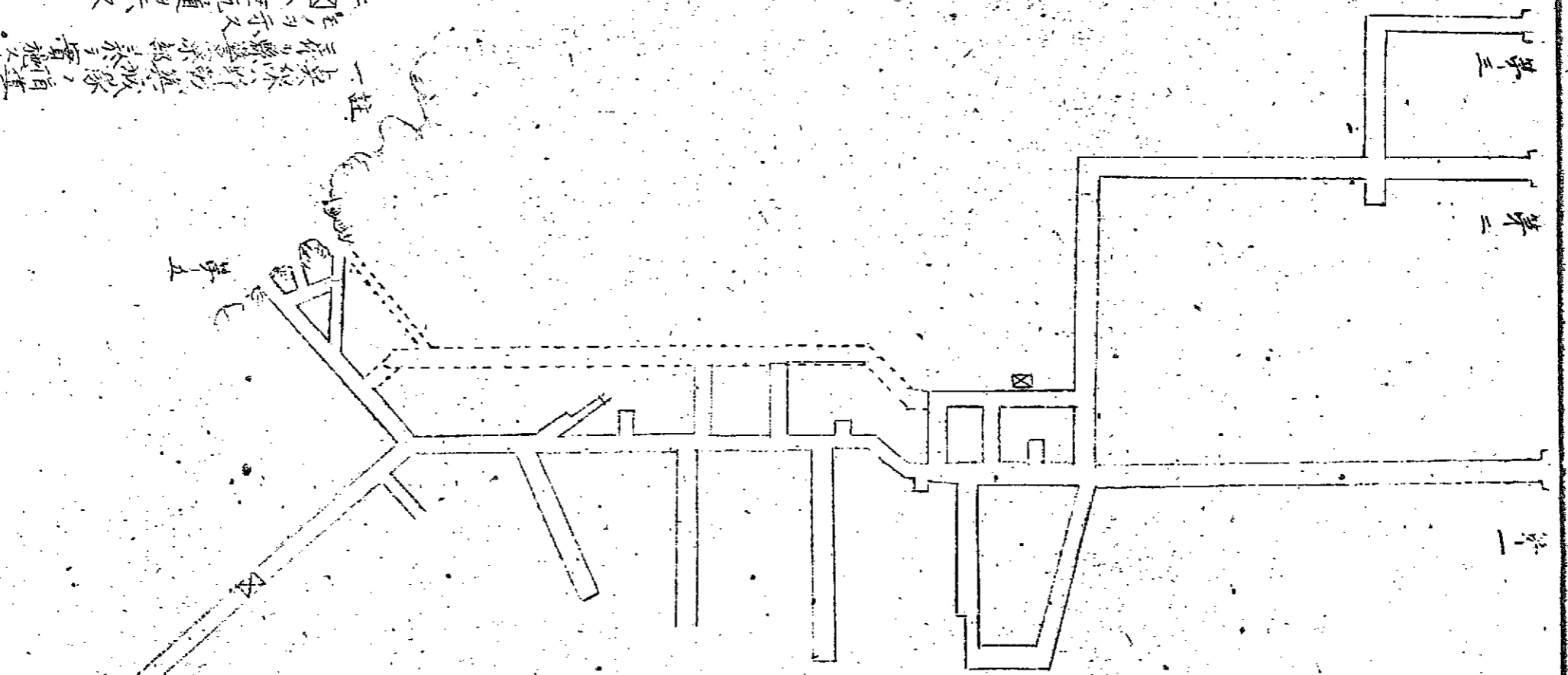
圖面斷 A—A



圖面斷環通交



一 駐
 三 兵 隊 於 野 戰 基 地 隊 內 實 施 專
 三 兵 隊 警 備 隊 於 隊 內 實 施 專
 三 兵 隊 警 備 隊 於 隊 內 實 施 專
 三 兵 隊 警 備 隊 於 隊 內 實 施 專
 三 兵 隊 警 備 隊 於 隊 內 實 施 專
 三 兵 隊 警 備 隊 於 隊 內 實 施 專



第一
 第二
 第三

縮尺之文

別紙第二
 天原嚴敵司令部新増設圖

松
陸軍
陸軍
陸軍
陸軍
陸軍

球軍日日命令

球軍日日命令

四月三十日

陸軍技術部長

千地五男

陸軍技術准尉

千地五男

補第三十二軍兵器部附

陸軍技術准尉

千地五男

四月二十二日

四月給八拾五円

陸軍業務手新垣賢能

同 六拾四円

同 池原厚昌

同 百〇五円

同 技術雇員 石川清茂

同 九拾八円

同 我那霸英郎

同 九拾四円

同 國吉貞貞

同 八拾四円

同 知念保吉

陸軍

會報

五月 日 陸軍

一 天之巖戸戰鬥司令所配置要圖(別紙第一)

配布ス

二 各隊入浴日割表別紙第二通り定メラル

三 軍司令部入浴日時別紙第三通りトス

四 壕内ニ於テ高温度ノ場合ニ限リ上半身裸身トナリ

又半袴ヲ使用スル事ヲ得

五 禪ノミニテ就寢シアルヲ散見スルハ不可ナリ自今

袴下ノミハ着用スルヲ要ス

六 壕内ニ於テ紙屑煙草ノ吸殻及正結ノ空缶等ヲ

拾テル事ヲ嚴禁ス

七 將官及幕僚用入浴並ニ便所ヲ使用スル

マアルハ不可ナリ注意スル

(5)

(6)

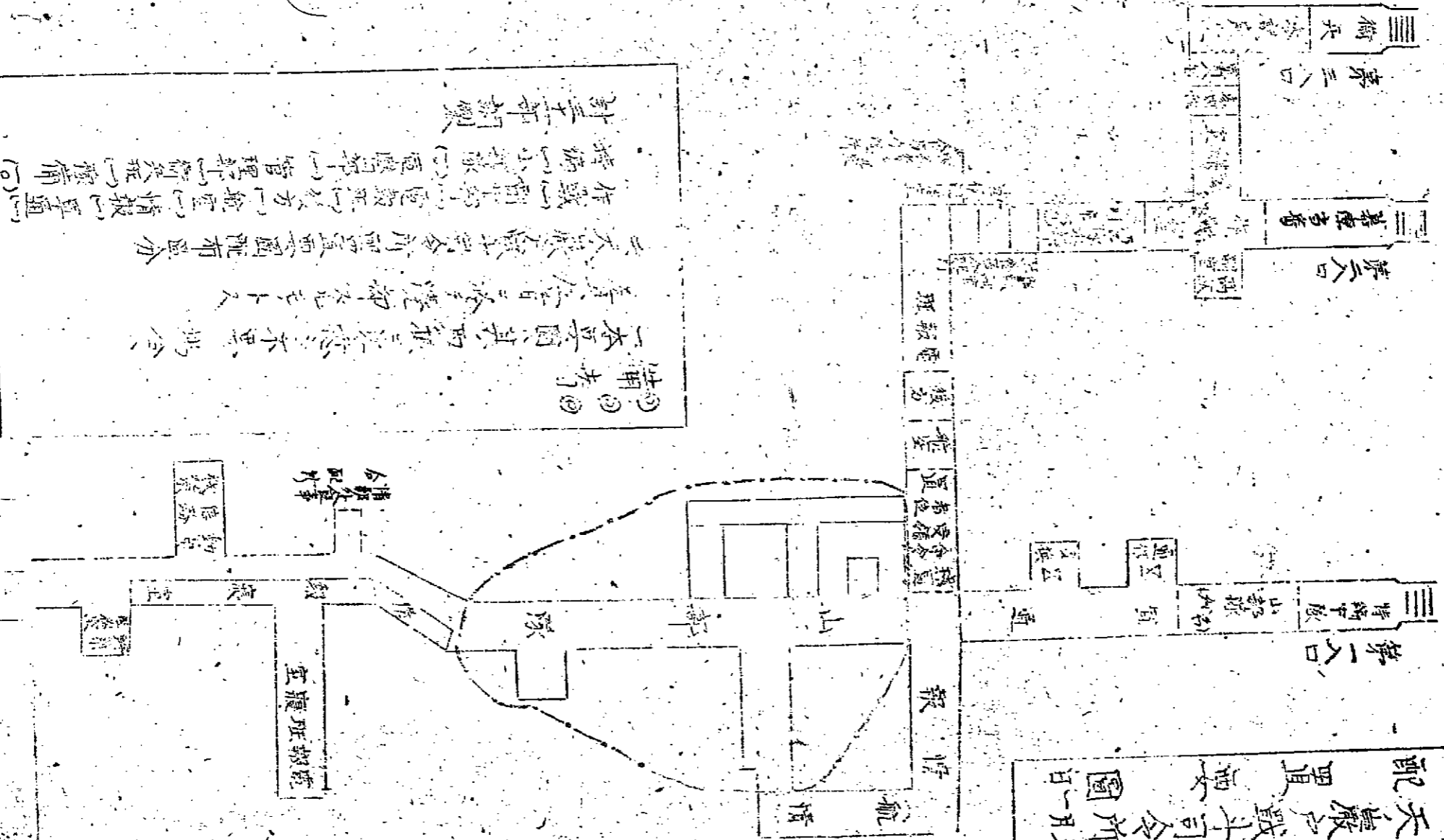
(7)

(8)

(9)

(10)

天農嚴之戰斗司令所五日
配置要圖



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

一本空圖其間派定之意不無現令
 查今日之空軍機師多已上入
 天農嚴之戰斗司令所而置而圖雖有區分
 作戰(四)留軍(四)更級軍(四)方(一)航空(一)情報(一)軍通(一)
 特務(一)小隊(一)重機(一)管理(一)衛隊(一)預備(一)

對空軍部期願

宣傳班

通信班

通信班

通信班

通信班

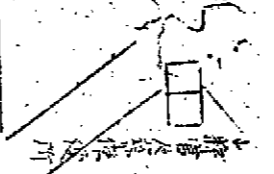
命令
分
情报(直通)
情报(预备)

命令

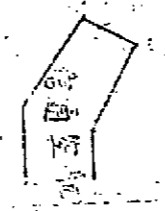
分

情报(直通)

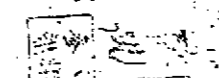
情报(预备)



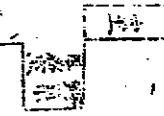
通信及联络所



通信空机

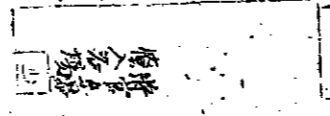


发电所

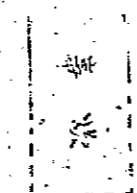


发电所

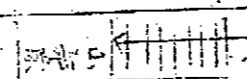
車醫部



将官名簿



弹药



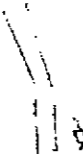
山本屋

部

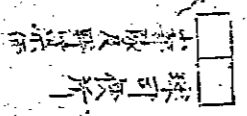


所配给

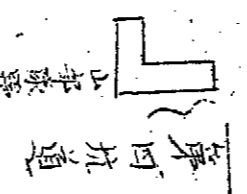
一般入水



球可机



球可机及弹药所



第四坑道

山本屋及弹药所

洞窟内入浴日次割出表

昭二〇一五
軍戦斗司令所

要

月	火	水	木	金	土	日	備考
○	○		○	○			各部隊(軍司令部 山兵団 野采女 雇傭人) 入浴区外及時間ノ配當等ハ其ノ部隊ニ於テ實施スルモノトシ當該 部隊ハ入浴日當日ハ時迄下士官一兵ヲニシテ差出シ原中尉ノ指揮ヲ 受ケシムルモノトス 之ヲ浴時間ハ九時ヨリ翌朝七時迄トス 同時入浴時間ハ一日名ヲ標準トシ一面ヲ十五分トシテ計算シテリ 〇印ハ入浴日ヲ示ス
軍戦斗司令所	野戦築城隊	橋					

官司令部ノ一部ハ電報班情報
 子及副官部衛兵等ノ米數トス
 之軍司令部夜間使用ハ三〇〇
 一〇〇〇ノ間トス

48

別紙 第三

軍艦司令部所入洛時間割出表

昭二〇・五
軍艦司令部所

時分	將校	下士官	兵(雇傭人を含む)	備
〇七〇〇	半部(各部)	艦長班持編備服並 視字數及工兵	情報電報班(作戦管理班 各字數及持編中隊)	<p>一 入浴當日ハ工兵(各前 特編(中隊)電報班 間)各班ヨリ下士官(二名 ニラ第一野戦隊隊長 隊原中尉)許シ 差出シ其ノ指示ヲ受 タルモノトス之ヲ爲 午前中指示ヲ受ケ タルモノハ遂將午右 夜間ニ申送ルモノトス</p>
〇九〇〇	半部(各部)			
一一〇〇				
一三〇〇				
一五〇〇	半部(各部)			
一七〇〇	半部(各部)			
一九〇〇				
二一〇〇				
二三〇〇				
二五〇〇				
二七〇〇				

備考 本表ニ定メ時刻以外ノ入洛ヲ指示ス



49

① ② ③ ④

會 報

五月二日

陸軍

一 鈴木兵衛司令部 進出ニ

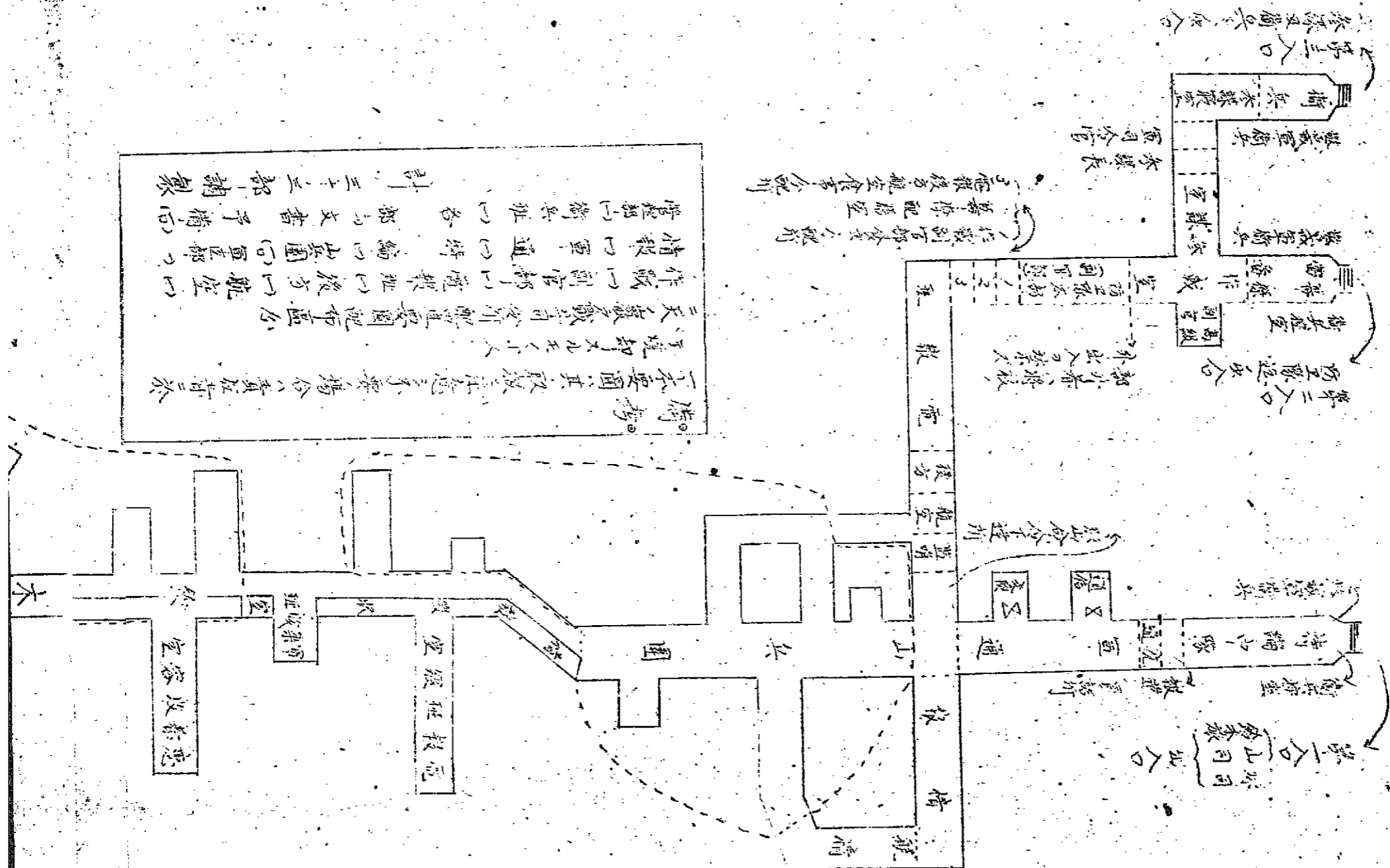
ヲ別紙要圖ノ通り變更ス

二 鈴木兵衛司令部 進出ニ

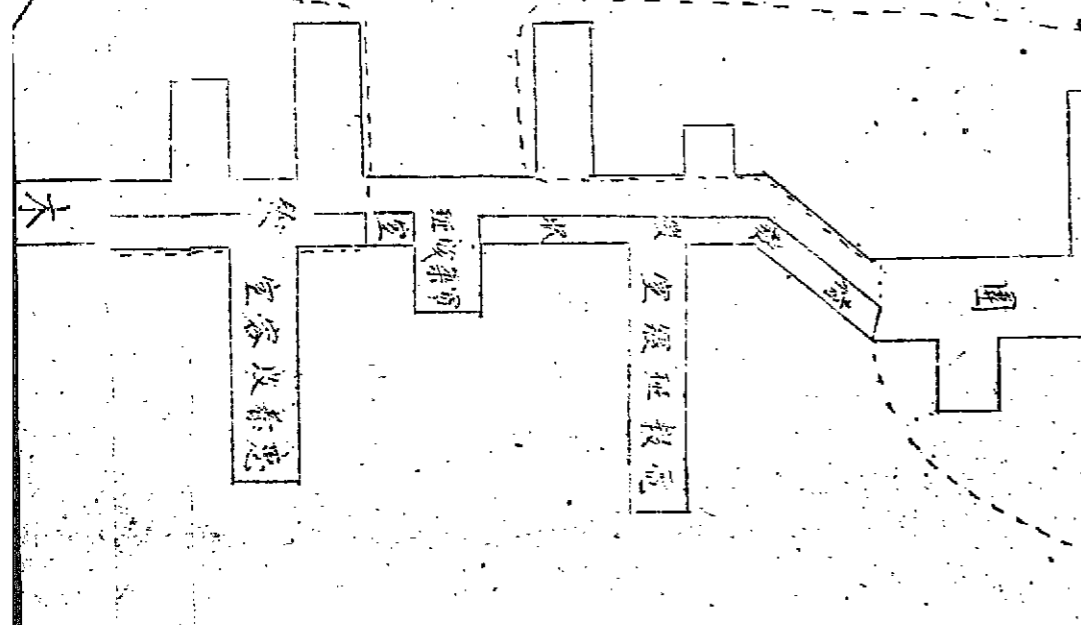
介ヲ明五月三日ヨリ別紙第一ノ如ク變更ス

三 女子座席人々浴時間別紙第四ノ通りトス

天 辰 加 斗 司 令 新 配 預 要 圖



一、本要圖，其敘述，注意之，主要場合，負責者，請於
 手邊，即八九五，十人，
 二、天辰，敵軍，司令部，敵軍，重要圖，配布區，分
 作，既，副官，部，既，報，班，後，方，航空，
 情報，四軍，通，特，編，山，團，軍，區，部，
 情報，部，衛，兵，班，各，部，文，書，予，備，心
 計，三十一，三，部，謝，叙



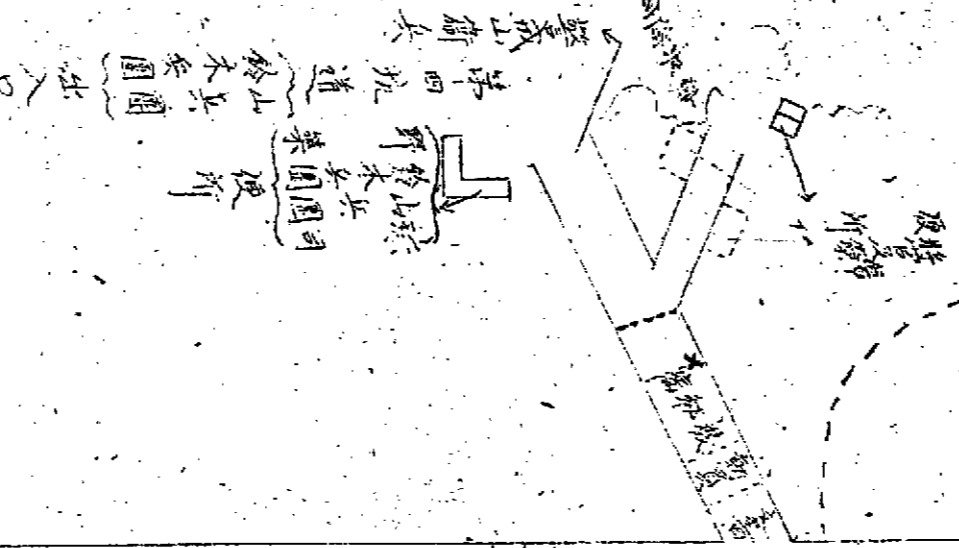
伍前次
如空(心)
平區部(心)
一衛心
調製

空家收恭惠

部醫宣軍

軍醫部後室

部本集野



團

山

部

營

部

鑿成山衛兵

炊事場

野營場

野營所

野營所
野營所
野營所
野營所
野營所

野營所

野營所

野營所
野營所
野營所
野營所
野營所

洞窟内入浴日次割出表

昭二〇五
軍戦斗司令所

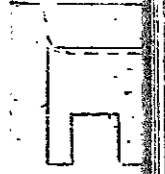
考	備	日	土	金	木	水	火	月	別
		各部隊(軍司令部、山、鈴木、西兵團司令部、野戰築城隊、女雇傭人)		一部(夜間)	〇		一部(午前)	〇	軍戦斗司令所、山兵團司令部、鈴木兵團、野戰築城隊
		各部隊(軍司令部、山、鈴木、西兵團司令部、野戰築城隊、女雇傭人)		一部(夜間)	〇		一部(午前)	〇	軍戦斗司令所、山兵團司令部、鈴木兵團、野戰築城隊
		各部隊(軍司令部、山、鈴木、西兵團司令部、野戰築城隊、女雇傭人)		一部(夜間)	〇		一部(午前)	〇	軍戦斗司令所、山兵團司令部、鈴木兵團、野戰築城隊

考
一、入浴區分及時間配當等、其部隊ニ於テ割出スルモノトシ、當該部隊ハ入浴日當日八時迄下士官一兵ニラ差出シ原中討指揮ヲ受ケシムルモノトス
二、入浴時間ハ九時ヨリ翌朝七時迄トス
三、一回同時ヲ入浴ハ十名トシ所要時間ハ十五分トス
ナ、〇印ハ入浴日ヲ示ス

野戰築城隊
鈴木兵團司令部夜間、使用ハ二二〇〇
間トス

鈴木兵團司令部
野戰築城隊
(午前) (午後)

鈴木兵團司令部
野戰築城隊



鈴木兵團司令部
野戰築城隊

至	至	至	至	至	至	至	至	時間
0	2	2	2	1	1	1	1	入浴区分
5	1	0	0	9	9	9	1	平敷班
0	0	0	0	0	0	0	0	町班
								中本班
								野
								管理班
								摘
								西女
								一〇ハ入浴スヘトヲ示ス

女子雇傭人入浴時間割出表

(五)
(三)
(一)
(二)

球日命第一〇二號

球軍日日命令 五月三日 (六)

陸軍少佐 西野 弘二

海軍沖繩方面根拠地隊參謀ヲ命ス

二舟艇班 陸軍上等兵 新山 傳七

命陸軍兵長 (四月十七日附)

三衛兵班 陸軍一等兵 横地安次郎

命陸軍上等兵 (五月二日附)

四舟艇班 陸軍兵長 新山 傳七

四月十七日戰死ス

五衛兵班 陸軍上等兵 横地安次郎

五月二日戰死ス

六免 陸軍中尉 横溝三郎

命 同 吉田 龜枝

頭書、通偽裝係料、殺免命、天

軍攻勢、各部隊長、與、訓示

皇國、安危、一戰、在、全員、特攻
忠則、盡命、大敵、之、醜、敵、擊、滅、其、意、
進、又、以

皇武、二十六年、五月、三日

軍司令官 牛島 滿

會報

一 管理部

陸軍上等兵

龜井豊國

戰傷二依 五月二日沖繩陸軍病院ニ入院ス

二 特備中隊

陸軍曹長

白石逸男

戰傷二依 五月四日沖繩陸軍病院ニ入院ス

陸

五月四日

軍

別紙

日直巡察將校及日直下士官報務割出表

月日	區分	日直士官	巡察將校	日直下士官
五月五日	千葉	准尉	堀内中尉	田添伍長
六日	原野	准尉	岡田少尉	武山軍曹
七日	藪本	少尉	松井少尉	中野伍長
八日	中居	少尉	吉田中尉	銘蒨軍曹
九日	吉村	中尉	岩館少尉	関川軍曹
十日	土江田	准尉	横溝中尉	渡辺軍曹
十一日	坪井	准尉	北見習士官	山本軍曹

57



陸軍部

球日命第一〇四號

球軍日日命令

五月五日



天、農、子、戰、斗、司、令、所、取、締、同、規、定、別、冊、通、行、

陸

軍

陸軍

防務

宗

防

防

防

會報

五月八日

山本

陸

軍

第四坑道入口附近ニ各部隊ノ下士官以下多ク
 表涼寢シテ者アリ通行妨害ニ勿論入口附近
 ニテテ危險ヲ伴フ付自今停滯セサハ如ク注
 意徹底スルニ
 壕口便所ハ状況止得ル場合ニ使用スルモトシ
 其他場合ニ使用ヲ禁ム
 壕内ニ強テ掃蕩ヲ行ハシテ通路ヲ損スルモノアリ
 各部隊ニ強テ嚴ニ取締ラセム

球日命第百六號

球軍日之命令

五月九日

陸軍

陸軍少將 中居龍夫

軍道轄監視有等海員ヲ命

依テ明十日ヨリ服務ス

女子雇傭人ハ五月十日以降別紙計

ニ據テキ移動ス

別紙 (一) 管理部及各部ニ配布

60 (三)

(起)

會報

一 抗道内ニ於テ豫中隊計一團次將セリ

務矢者ハ軍員等計ニ由ルニ度ニ

二 抗道入口爲業ニ整據物ヲ整據又此ヲ林水又

三月十日



球日命一 一二号

球軍日々命令

五月十五日

(中野)

一 为五海上挺身基地隊長

三池

明

海軍中絶根拠地隊長 味々命令

(五月十四日附)

二

陸軍衛生任長

菱井鉄夫

福原義明

陸軍衛生任長

(三月一日附)

三 特編一中隊

陸軍上士

白須重蔵

今陸軍任長

(五月十五日附)

四 特編一中隊

陸軍任長

日須重蔵

五月十一日戦死

五 信務班中文書班ヲ解散シテノ業務ヲ副

友部ニ於テ継掌スル

六 各社ノ於テ保養中ニ各卷(九九式短小銃)

(東谷)

6

(七)

(八)

平虎记 已分 = 依 特编 中一 中 队长 三 保 友
报 换 又 八 记

平 报 班 三 五 故

防 衛 隊 本 部 六

後 才 二

策 理 部 一 二

七 經 理 部 備 人 宮 里 善 榮

五 月 十 日 日 命 才 一 項 別 紙 才 一 中 司 割 除 又

上

合

報

五月十五日

陸

軍

一 陸軍部長東谷 登ハ三日付陸軍部於

ニ修セラル

二 新案ノ都合ニ依リ本十日ヨリ幕僚會

ハ合上同村(概不二十一村)ニ集會スル如ク

準備ス

三 疎冲三一〇九部隊陸軍部上片山徳太郎

五月十三日戦死ス

陸

軍

會報

五月十九日

陸

一 參謀總長ヨリ左ノ電報アリタルニ付一般ニ傳達スヘシ

記

五月十八日ノ戦況ヲ奏ニ際シ「第三十二軍ガ來攻スル

優勢ナル敵ヲ邀ヘ軍司令官ヨリ核心中ニ擧軍力戰

連日克々陣地ヲ確保シ敵ニミソク大ノ出血ヲ強要シアル

ハ尙ニ満足ニ思フトノ御嘉尚ノ御言葉ヲ賜リタリ

63

上

上

60
 九
 六
 七
 八
 九
 十

陸軍省令第一二四號

三月十九日

一 升格

陸軍省令

陸軍省令

二 升格

陸軍省令

陸軍省令

三月十九日

三 升格

陸軍省令

同日

陸軍省令

右陸軍省令第一二四號（陸軍省令）

陸軍省令第一二四號

陸軍省令

陸軍省令

陸軍省令

陸軍省令

陸軍省令

陸軍省令

陸軍省令

古者... 命... 三月十日

命... 三月十日

命... 三月十日

命... 三月十日

命... 三月十日

五月十七日

命... 三月十日

命... 三月十日

陸軍

陸軍大臣

五月二十一日

一、右記人員ヲ陸軍大臣ヨリ選出シテ陸軍大臣官房長官ニ付託スル

長官

作数 一、一、一、一

陸軍 一、一、一、一

陸軍 一、一、一、一

陸軍 一、一、一、一 (陸軍大臣官房長官)

陸軍 一、一、一、一

陸軍 一、一、一、一

陸軍 一、一、一、一 (陸軍大臣官房長官)

陸軍 一、一、一、一

私

私

私